

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 1 区分

【発行日】平成 19 年 3 月 22 日 (2007.3.22)

【公開番号】特開 2005-220814 (P2005-220814A)

【公開日】平成 17 年 8 月 18 日 (2005.8.18)

【年通号数】公開・登録公報 2005-032

【出願番号】特願 2004-29666 (P2004-29666)

【国際特許分類】

F 0 1 N 7/10 (2006.01)

F 0 1 N 1/00 (2006.01)

F 0 1 N 3/24 (2006.01)

F 0 1 N 3/28 (2006.01)

F 0 1 N 7/00 (2006.01)

F 0 1 N 7/08 (2006.01)

【F I】

F 0 1 N 7/10

F 0 1 N 1/00 D

F 0 1 N 3/24 J

F 0 1 N 3/28 3 0 1 G

F 0 1 N 3/28 3 0 1 T

F 0 1 N 3/28 3 0 1 U

F 0 1 N 7/00 A

F 0 1 N 7/08 E

F 0 1 N 7/08 G

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 1 月 31 日 (2007.1.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 9】

クランク軸を車幅方向に向けて車体に搭載される直列 4 気筒エンジンの各排気ポートから延出してエンジンのクランクケース下部に設けられたオイルパンの下方に延びる 4 本の前部排気管と、これら 4 本の前部排気管の下流端を 2 本に集合させる 2 つの第一集合部と、これら 2 つの第一集合部の下流端を 1 本に集合させる第二集合部と、この第二集合部から後方に延びる後部排気管と、この後部排気管の下流部に接続される排気マフラーとを備え、上記 2 つの第一集合部の直下流部に上記第二集合部を前後に分割する分割部を左右それぞれに設け、これら 2 つの分割部の下流側の上記第二集合部を上記オイルパンの下方で車幅方向に並べて配置し、2 つの分割部の直下流部にそれぞれ排気ガスセンサーを備えるとともに、これらの排気ガスセンサーの直下流部にそれぞれ触媒を設置したことを特徴とする自動二輪車の排気装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 7】

さらに、請求項 9 に記載したように、クランク軸を車幅方向に向けて車体に搭載される直列 4 気筒エンジンの各排気ポートから延出してエンジンのクランクケース下部に設けられたオイルパンの下方に延びる 4 本の前部排気管と、これら 4 本の前部排気管の下流端を 2 本に集合させる 2 つの第一集合部と、これら 2 つの第一集合部の下流端を 1 本に集合させる第二集合部と、この第二集合部から後方に延びる後部排気管と、この後部排気管の下流部に接続される排気マフラーとを備え、上記 2 つの第一集合部の直下流部に上記第二集合部を前後に分割する分割部を左右それぞれに設け、これら 2 つの分割部の下流側の上記第二集合部を上記オイルパンの下方で車幅方向に並べて配置し、2 つの分割部の直下流部にそれぞれ排気ガスセンサーを備えるとともに、これらの排気ガスセンサーの直下流部にそれぞれ触媒を設置したことを特徴とする。